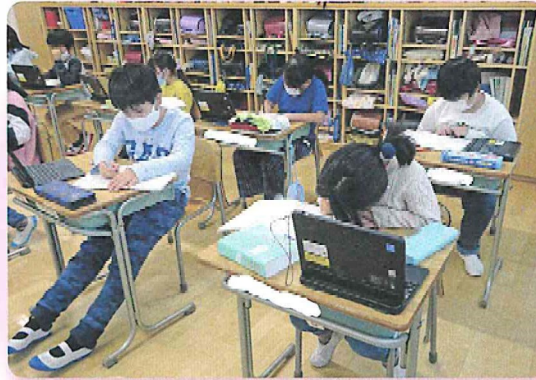


小学部中学年の実践

研究授業より

国語科「つたわる言葉で表そう」 ～タブレットを活用した授業～

いつでも学習できる環境づくり



児童自ら探究する学習活動を日頃から意図的・計画的に設定し、全員が探究活動を楽しく行う経験を積んでいます。さらに、タブレットパソコンや国語辞典などを、いつでもだれでも使えるように教室や共有スペースに設置しています。

写真や言葉などのモデルを提示



黒板や電子黒板、教室内の掲示板などを活用し、視覚的に分かりやすい環境づくりをしています。研究授業では、様子を思い出すための写真や、手掛かりになる言葉などを提示しました。



互いに書いた文を認め合える工夫



書いた文章や作品を、お互いに見る時間を設けています。国語では、文章が正しく書けているかどうかを児童が確認したり、認め合ったりできるように、チェックリストを用意しました。

日常の取組より



児童の学習カードを拡大して、教師と児童が一緒に書いています。



話型を例示し、どのグループも話題に沿った話合いができるようにしています。



かかわり合いを大切にしたい学習を行っています。